

3 優れた文化芸術が創造され、人々が楽しんでいる

(1) 優れた文化芸術に身近に触れられる環境が整っている

城崎国際アートセンターには国内はもとより、世界中から優れたアーティストが滞在制作を目的に続々とやってくるようになりました。

出石永楽館では毎年永楽館歌舞伎が上演されて好評を博しています。

「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭（おんぷの祭典）」は、市民と行政が協働して世界で活躍する音楽家を招き、子どもたちに優れた音楽に触れる機会を提供する取り組みとして定着しつつあります。子どもたちが文化芸術のセンスを身に付けることは、豊かに生きていくうえで極めて重要です。

市民の心の豊かさやまちの魅力を高めるため、アーティストを積極的に受け入れ、文化芸術を創造し、誰もが文化芸術に気軽に触れ合い、楽しむことができるまちを創り上げていきます。



▲おんぷの祭典「子どもたちのためのコンサート」

(2) 文化芸術による交流が盛んになっている

文化芸術と観光は、親和性が高いと言われています。

城崎では、演劇、ダンスなどの舞台芸術と観光を融合させた世界最先端のパフォーミングアーツ・ツーリズム※¹の取組みが始まり、永楽館歌舞伎も全国から人々を集めています。

また、私たちのまちには、古くから受け継がれてきた伝統芸能、祭などの伝統行事があり、人々を惹きつける大きな魅力となりえます。

観光は、まちと来訪者との総合コミュニケーションであり、優れた文化芸術は、まちのコミュニケーション能力を高め、まちの魅力を向上させます。

文化芸術と観光の融合による交流人口の拡大を図りながら、大交流の実現をめざしていきます。



▲城崎温泉泊覧会企画「コウノトリダンス」

【関連する取組み例】

城崎国際アートセンターが行うアーティスト・イン・レジデンス※²には、平成 28 年度（2016 年度）は、世界 13 か国 40 の団体から申込みがあり、7 か国 17 団体が利用されています。平成 29 年度（2017 年度）は、世界 8 か国 43 団体からの申込みがあり、5 か国 20 団体が利用されています。文化芸術を通して、直接に世界と結ばれるようになりつつあります。

※¹ パフォーミングアーツ・ツーリズム…演劇、ダンスなどの舞台芸術の創作及び芸術家と交流するツーリズム。
 ※² アーティスト・イン・レジデンス…アーティストを一定期間地域に招き、芸術創造活動の環境を提供する事業。